

開催レポート

第7回

あまさがや
まちづくり
セッション

テーマ
防災

災害に備えて、阿佐谷のまちの
“逃げ地図”を作成してみよう

開催場所 阿佐谷地域区民センター
第1・2・3集会室

参加者数 28人

令和7年7月27日(日) 14時～16時

令和7年8月29日

開催当日の流れ

学ぶ

- ① 避難の
ことを
知ろう
- ② 逃げ
地図の
つくり方

10分

書く

逃げ
地図を
つくろう

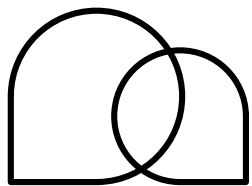
70分
(休み5分)

話す

気が
ついた
ことを
話そう

15分

まとめ



出席者・参加者の選出方法

ヤグチ

テツヤ

● 矢口 哲也

早稲田大学 創造理工学部 建築学科教授

シバタ

マサミツ

● 柴田 真光

司会

● テーブル進行役

早稲田大学 創造理工学部

矢口哲也 研究室

学生 11名

参加者の選出方法



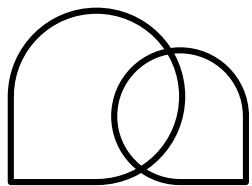
● 参加依頼(郵送)

阿佐谷地域在住の小学4～6年生に参加の依頼をしました。



● 一般公募

広報やホームページ、X(旧ツイッター)などにより募集しました。

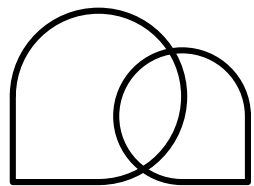


司会



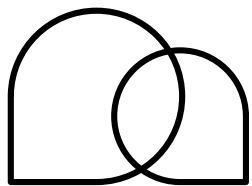
柴田 真光

- 阿佐谷北一丁目町会(第五部部長)
- 阿佐谷ジャズストリート実行委員会(事務局長)
- あさがや能・狂言の会(事務局長)
- 杉並第一小学校震災救援所連絡会
- 地域防災コーディネーター(DCN)・防災士
- ネイバーズグッド株式会社 代表取締役



会場の様子





逃げ地図説明

防災意識を高め、災害時の行動や気づきにつなげるため、
“逃げ地図”というツールを活用したグループワークを行いました。
「逃げ地図」とは、地震等の災害が発生した際に、
安全な場所へ逃げるための経路及び
所要時間を示した地図のことです。
避難所やブロック塀倒壊等の恐れがある危険個所を
地図に示したうえで、避難場所までの経路及び所要時間を
3分ごとに色に分けて地図上に図示します。



逃げ地図HP

※「逃げ地図」は株式会社日建設計の登録商標です。





班

阿佐谷北
1丁目・
4～6丁目エリア

逃げ地図の 成果

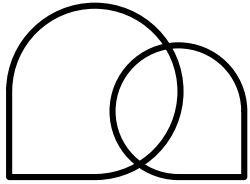
阿佐谷北1丁目・4～6丁目

地震火災逃げ地図 (1/2500)



中央公園のまわりは道がせまくて、がれきが出そうだと思います。だから、ひなんするときはそのあたりを通らないほうがいいです。せせらぎ公園の近くには、くずれそうな空き家があって、そこも近づかないほうが安全だと思います。地図の左下にはオレンジのところがたくさんあって、あぶない場所がまとまっていると感じました。あと、地震のときに阿佐ヶ谷駅の近くへ行くと、人がたくさん集まってにげにくくなるので、駅のほうには行かないほうがいいと考えました。





阿佐谷北
1丁目・
4～6丁目エリア

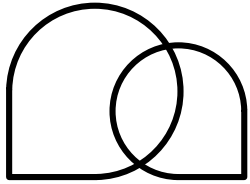
参加者の 気づき

- ※ 全班で貼られた付箋を文字化しています
- ※ 個人名などが特定できないように文章の調整を行っている箇所があります

朝鮮第九初級学校の辺の道がくらい
中央公園近はせまくてガレキの家が多い
大通りは、3分で通れる
地図上で見えないくらい細い道が多い
太い道だと思ったら細い道になっていった
駅の近くは古いたてものが多い
夜になると駅の近くの道は暗くてせまい
駅の近くでも暗い道がある
地しんがおきたら駅からはなれる
病院の近くは明るい

阿佐々谷地域区民センターは安全じゃないの？
もし電車がたおれてきたら…
お米屋さんの通りがせまい
赤丸に近くてもまわり道だと時間かかる
朝鮮学校の周りの道がせまい電気がチカチカ
黒門の近くはせまくて左右がみにくい
馬橋公園や近くに細い道
あせらず行動する
●●公園の近くに空き家(たおれてきそう)





阿佐谷北
1丁目・
4～6丁目エリア

逃げ地図の 成果

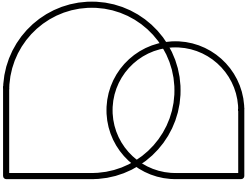
ワークショップ成果地図



発表内容

スタート地点のあたりは道が細くて入り組んでいることが分かりました。とくに家の近くに、迷路みたいな場所が多いと感じました。地図の色を見ても、紫はほとんどなくて赤が中心だったので、できれば真ん中あたりに避難所があると安心だと思いました。細かく見ていくと、地震が起きたときに通れなくなりそうな道がたくさんあることも分かりました。





阿佐谷北
1丁目・
4～6丁目エリア

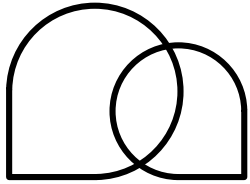
参加者の 気づき

- ※ 全班で貼られた付箋を文字化しています
- ※ 個人名などが特定できないように文章の調整を行っている箇所があります

細かくみたら。もっと×がいっぱいあると思う
家に塀があってたおれてくるかも
もっと火災が起きたらぜんぜん逃げられない
ほぼ緑3分で逃げれる
道が細かすぎ 入り組みすぎ
×が多くて逃げられない
空き地は逃げ場になりうるかな？
小学校のそばなのに道がせまい

家の目の前が細い道だとどうするんだろう
紫は使わないかも。18分はかからない
意外と紫はでてこなかった
区民センターの周りは危ない
家の中でも危ない
×があるだけですごく遠回りしなきゃ
道が多い 火災は給食室からでそう！





阿佐谷北
2～3丁目・
本天沼エリア

逃げ地図の 成果

ワークショップ成果地図

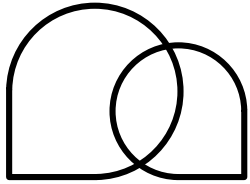
阿佐谷北2～3丁目・本天沼 地震火災逃げ地図 (1/2500)



発表内容

日大の上のほうは、×がほとんどなくて安全だと思いました。家がこの近くにある人は、広い場所(校庭など)があるので、そこに避難してもよいと考えました。中杉通りは緑が多くて道も広く、安全に動きやすいと思います。公園の近くには子ども向けの施設もあるので、そこにいったん逃げ込むこともできると感じました。逆に、赤や紫の“危ない色”の場所から離れている人は、無理にそちらへ向かうより、日大や荻窪方面のような広い場所・安全な方向へ向かったほうが早くて安心だと思いました。





阿佐谷北
2～3丁目・
本天沼エリア

参加者の 気づき

- ※ 全班で貼られた付箋を文字化しています
- ※ 個人名などが特定できないように文章の調整を行っている箇所があります

日大二高の上は安全

日大二高はしきちが広いので、安全

すごくせまい

商店街もえやすい

大通りだけど、時間がかかる

阿佐ヶ谷駅周辺は安全(●←これに近い)

日本大学が第二中学校、高等学校の近くに
家がある人は近くに大きな場所がある

狭いブロックベい

子どもがいるしせつ→にげこめる！

中杉通りは安全

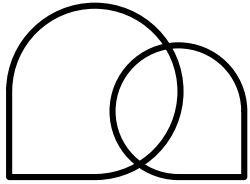
広いけど段差がある

杉九小は安全

少し坂

安全な場所の形がいびつ





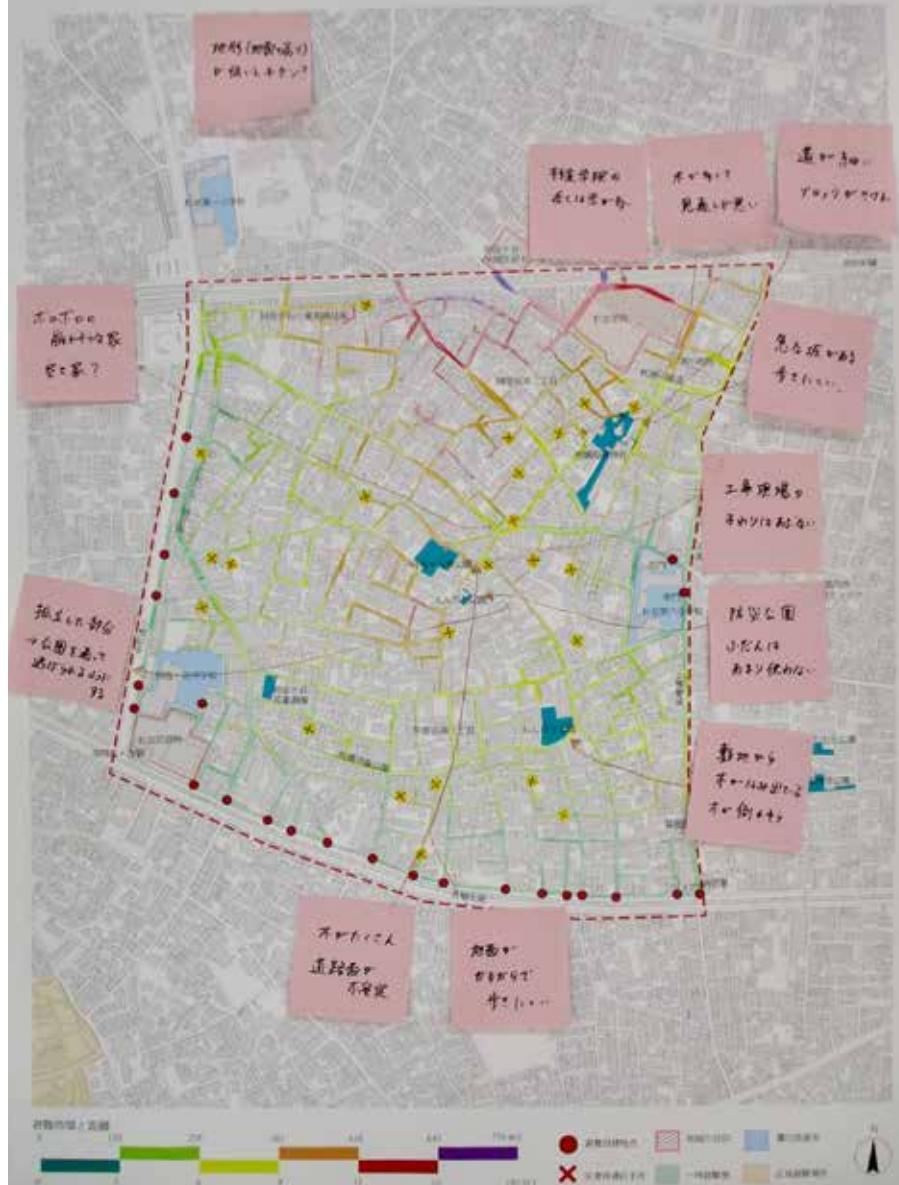
阿佐谷南
1～2丁目
エリア

逃げ地図の 成果

ワークショップ成果地図

阿佐谷南 1～2丁目

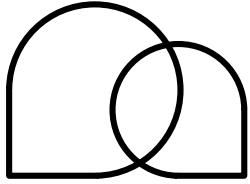
地震火災逃げ地図 (1/2500)



発表内容

地域の中央～東側、特に縁側公園のあたりは、×印や赤・オレンジの色が多くて危険だと思いました。杉並学院の近くも赤が多く、注意が必要だと感じました。馬橋神社のとなりにある坂は急なので、避難のときは気をつけたほうがいいと思います。工事をしている場所もあって、その周辺は通らないほうが安全です。東公園の近くは道がせまく、路面がガタガタしていて木も多いので、ここも危ないと考えました。





阿佐谷南
1～2丁目
エリア

参加者の 気づき

- ※ 全班で貼られた付箋を文字化しています
- ※ 個人名などが特定できないように文章の調整を行っている箇所があります

地形(地面の高さ)が低いとキケン？

ボロボロの崩れそうな家 空き家？

孤立した部分→公園を通して逃げられるようにする

木がたくさん 道路面が不安定

地面がガタガタで歩きにくい

敷地から木やはみ出てる 木が倒れそう

防災公園 ふだんはあまり使わない

工事現場のまわりはあぶない

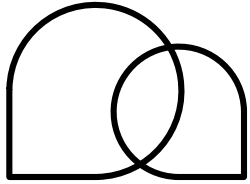
急な坂がある歩きにくい

杉並学院の近くは赤が多い

木が多くて見通しが悪い

道が細い ブロックがきけん





阿佐谷南
1～2丁目
エリア

逃げ地図の 成果

ワークショップ成果地図

阿佐谷南 1～2丁目

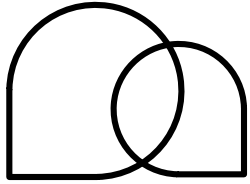
地震火災逃げ地図 (1/2500)



発表内容

中杉通りのような大通りは避難の要ですが、沿道に壊れそうな家があると使えないことがあり、その場合は小さな道を使って遠回りしなければならないと分かりました。×印の“通れない場所”に挟まれている家もあって、そういう人たちはどう避難できるのかが心配です。とくに夜は見通しが悪く、出口の前が×印でふさがれていると、家から出られない人が出るかもしれないと感じました。もともと細い道が大きな電柱のせいでさらに狭くなっているところもあり、電柱は危険だと思います。マンションに住む人はまず下まで降りる時間がかかるので、その分だけ避難が遅れてしまう点にも注意が必要です。阿佐ヶ谷パールセンターは、地震のときに屋根が落ちてきそうで怖いと思いました。また、駅から離れるほどアーケード屋根のない区間が増えるので、屋根の有無もふまえて安全な避難ルートを事前に考えておくべきだと考えました。





阿佐谷南
1～2丁目
エリア

参加者の 気づき

- ※ 全班で貼られた付箋を文字化しています
- ※ 個人名などが特定できないように文章の調整を行っている箇所があります

馬橋児童公園 へいがあり、道が細いので地震のときは通れない

レンガがあり、かつ、大きい木があるためあぶない

こうか下はくずれてしまうためあぶない

工事現場は地震の時にあぶない

細い道が電柱のせいでもっと細くなってあぶない

パールセンターは地震の時に屋根が落ちてきそうでこわい

新築の家は安全、古い家はあぶない

家から9分で逃げられるのが分かって安心した

大通り沿いにこわれそうな家があるためひなんできない

危ない場所にはさまれている家もある

夜は道がふくざつであぶない

東はまっすぐの道が多いけど、西はぐねぐねした道が多い

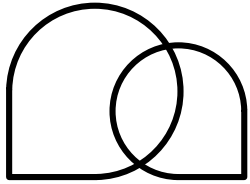
神社はにげ道が3か所もある

出られない家の人がいた

マンションの人は下に下りる必要があるから、さらに時間がかかる

急な坂になっていて危ない





阿佐谷南
3丁目エリア

逃げ地図の 成果

ワークショップ成果地図

阿佐谷南3丁目

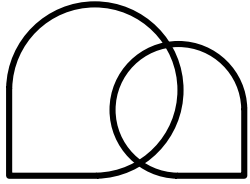
地震火災逃げ地図 (1/2500)



発表内容

道が細くて通りにくくなりそうな場所があり、小学校(杉並第七小学校)付近はとくに入り組んでいると感じました。商店街やアーケード沿いには安全に見えるところも多い一方で、危険な場所もあちこちにあることが分かりました。地図では「紫」が少なく、全体としては比較的安全に見えるエリアもありますが、評価は分かれるところです。家のまわりが×印の場所に挟まれているような人は、家から出る経路が限られてしまい、避難のしかたが大変だと思いました。こうした“挟まれやすい”家や、細い路地が続く区域では、日ごろから別の出口や遠回りのルートを考えておく必要があると感じました。





阿佐谷南
3丁目エリア

参加者の 気づき

- ※ 全班で貼られた付箋を文字化しています
- ※ 個人名などが特定できないように文章の調整を行っている箇所があります

むらさきのエリアが少ないことが分かった

黒い線のエリアはどうするんだろう？

道が細くて通れなくなるかも…

ブロック塀があって危ないかも…

坂道があってひなんするには危ないかも…

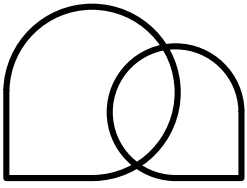
工事をしているから通れなくなるかも…

消防署の近くは危ないかも…

道が細くてブロック場が多くて危ない

木が多くて倒れたら危ないかも…





矢口哲也教授のまとめ



矢口氏

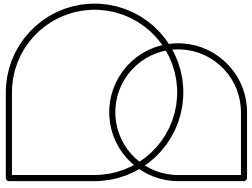
皆さん、今日は楽しんで取り組みましたね。色を塗るだけでなく、たくさんの気づきがあったはずです。「ここは危ないかも」「地震の後は通れないかも」と想像しながら、地図に表してくれました。

会場の両側に、同じ範囲の「×(通れない場所)なし」の地図を貼ってあります。帰りに自分たちの地図と見比べて、どれくらい色が違うか確かめてみてください。×が多いほど、赤・オレンジ・紫の“危険度が高い色”のエリアが増えるはずです。

もし自分が×を付けた場所が「危ない」「直してほしい」と感じたなら、それは杉並区の区役所に改善をお願いすべきポイントです。今日は区の方もいらしています。みんなで「ここを直してください」と具体的に伝えていきましょう。

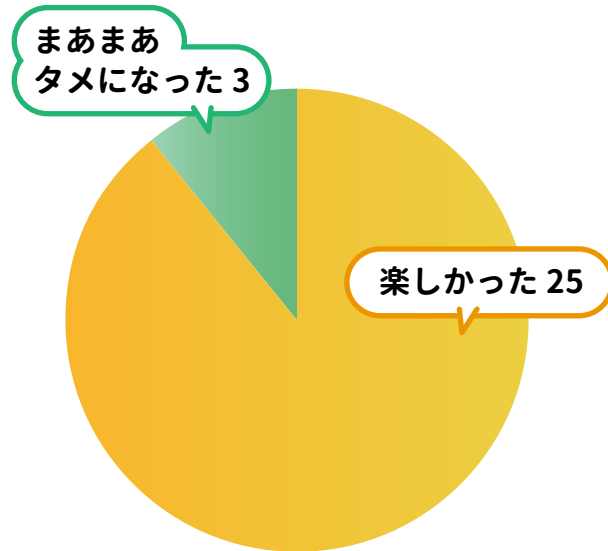
今日の活動は、単に色を塗って終わりではありません。「どうすれば地震や災害に強い街にできるか」を、自分の頭で考え、理解する出発点です。わかったこと、気づいたことは、これからもどんどん発言してください。自分が住む町を、みんなでより良い場所にしていきましょう。

配布物として、今日の逃げ地図を縮小印刷したものを用意しています。家でもう一度塗ってみるのも良いですし、後日お送りする地図を持って“まち歩き”を試みるのもおすすめです。実際の町で、「どこが地震に弱いのか」「どこが通りにくいのか」を自分の目で確かめてみてください。そうした一つひとつの気づきが、災害に強い街づくりにつながっていきます。



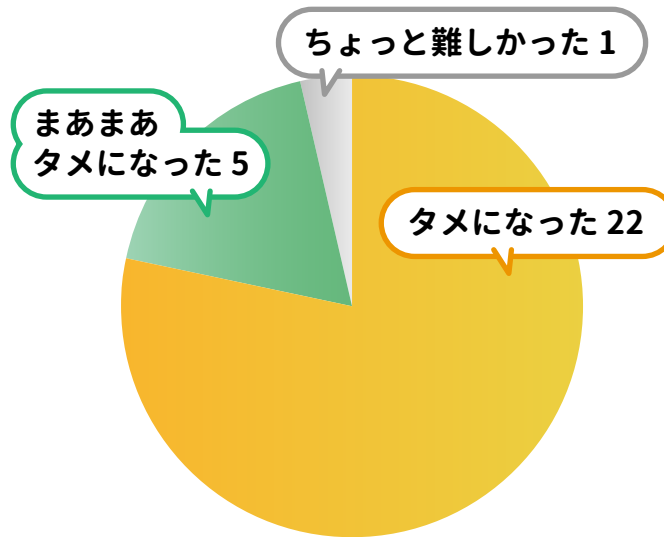
開催後のアンケート

Q1 今日のワークショップ、楽しかった？



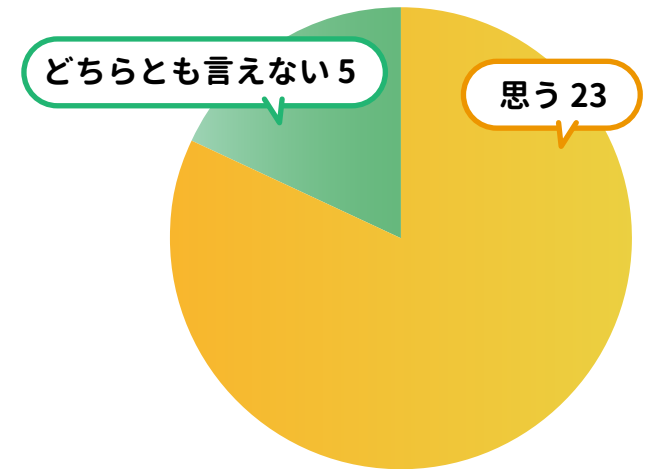
- 楽しかった
- まあまあ楽しかった
- あんまり楽しくなかった
- 楽しくなかった

Q2 「逃げ地図」づくりはどうだった？

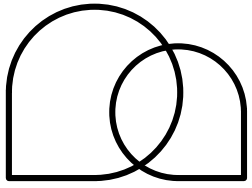


- タメになった
- まあまあタメになった
- ちょっとむずかしかった
- よく分からなかった

Q3 子ども向けワークショップがあれば、また参加したいと思いますか？

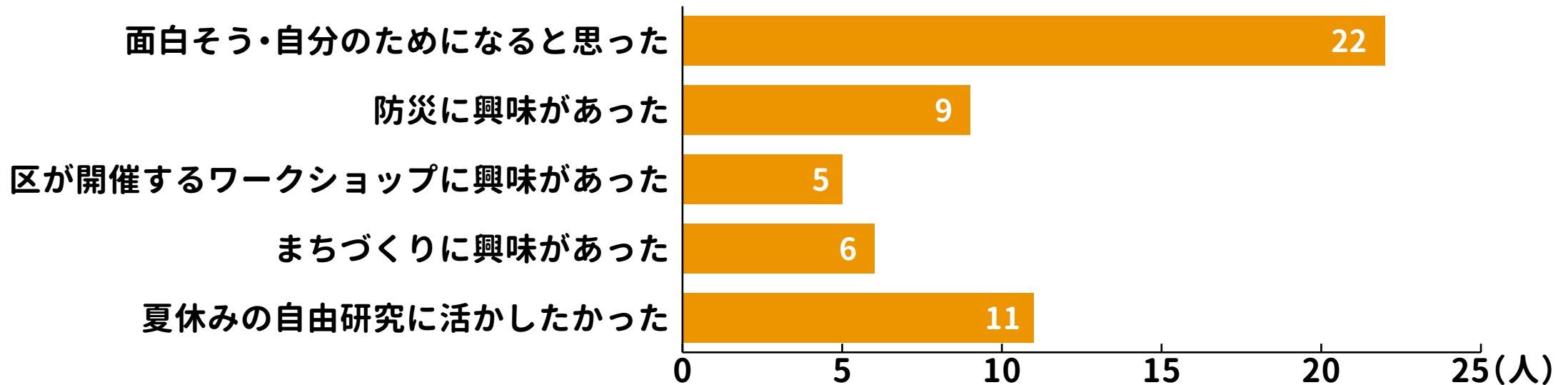


- 思う
- どちらともいえない
- 思わない



開催後のアンケート(複数回答)

Q4 今回参加したきっかけを教えてください(当てはまるものすべて)



配布資料

第7回

あ さ が や
ま ち づ く り
セ ッ シ ョ ン



令和7年7月27日(日)

14時～16時



柴田 真光 しばた まさみつ

- 阿佐谷北一丁目町会（第五部部长）
- 阿佐谷ジャズストリート実行委員会（事務局長）
じむきよくちょう
- 地域防災コーディネーター（DCN）・防災士
ちいきぼうさい
ぼうさいし
- 杉並第一小学校震災救援所連絡会
しんさいきゅうえんじょ
- あさがや能・狂言の会（事務局長）
のう きょうげん
じむきよくちょう



わせだだいがく そうぞうりこうがくぶ
早稲田大学 創造理工学部
やぐちてつや けんきゅうしつ
矢口哲也 研究室

学生 12名



1. みんなの声、自分の声をよくきこう

2. おたがいのちがいを楽しんで、学ぼう



グループごとに、^{じこしょうかい}自己紹介をしよう

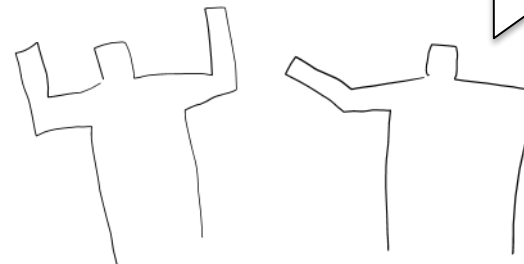
1 名前

2 夏休みの過ごし方

終わったら、^{はくしゅ}**拍手**をしましょう

サマーキャンプに
行く予定です！

暑すぎるから、
家にいる！





学ぶ

- ① 避難ひなんのことを知ろう
- ② 逃にげ地図のつくり方

10分



書く

逃にげ地図をつくろう

70分
(休み5分)



話す

気がついたことを話そう

15分



まとめ



学ぶ

- ① 避難^{ひなん}のことを知ろう
- ② 逃^にげ地図のつくり方

10分

書く

逃^にげ地図をつくろう

70分
(休み5分)

話す

気がついたことを話そう

15分

まとめ

家にいるときに、大きな地震が！！

…ゆれはおさまったし、家はどうやら大丈夫そう

Q. このあと、どうする？

1 家で待機

2 震災救援所^{しんさいきゅうえんじょ}に避難^{ひなん}

1 家で待機

杉並区では、家が無事で大火災の危険きけんがなければ、

ざいたく ひなん
「在宅避難」

することとしています

きけん
家が危険なとき

しんさいきゅうえんじょ
区立小中学校などの**震災救援所**に避難
ひなん

きけん
大火災が発生し、家も学校も危険なとき

ぜんぷくじりよくち
善福寺緑地などの**広域避難場所**に避難
こういきひなんばしょ
ひなん

じしん
大きい地震が起こると、
せまい道路は通れなくなってしまうかも…



まずは、
大きい道路を目指そう



学ぶ

- ① 避難ひなんのことを知ろう
- ② 逃にげ地図のつくり方

10分



書く

逃にげ地図をつくろう

70分
(休み5分)



話す

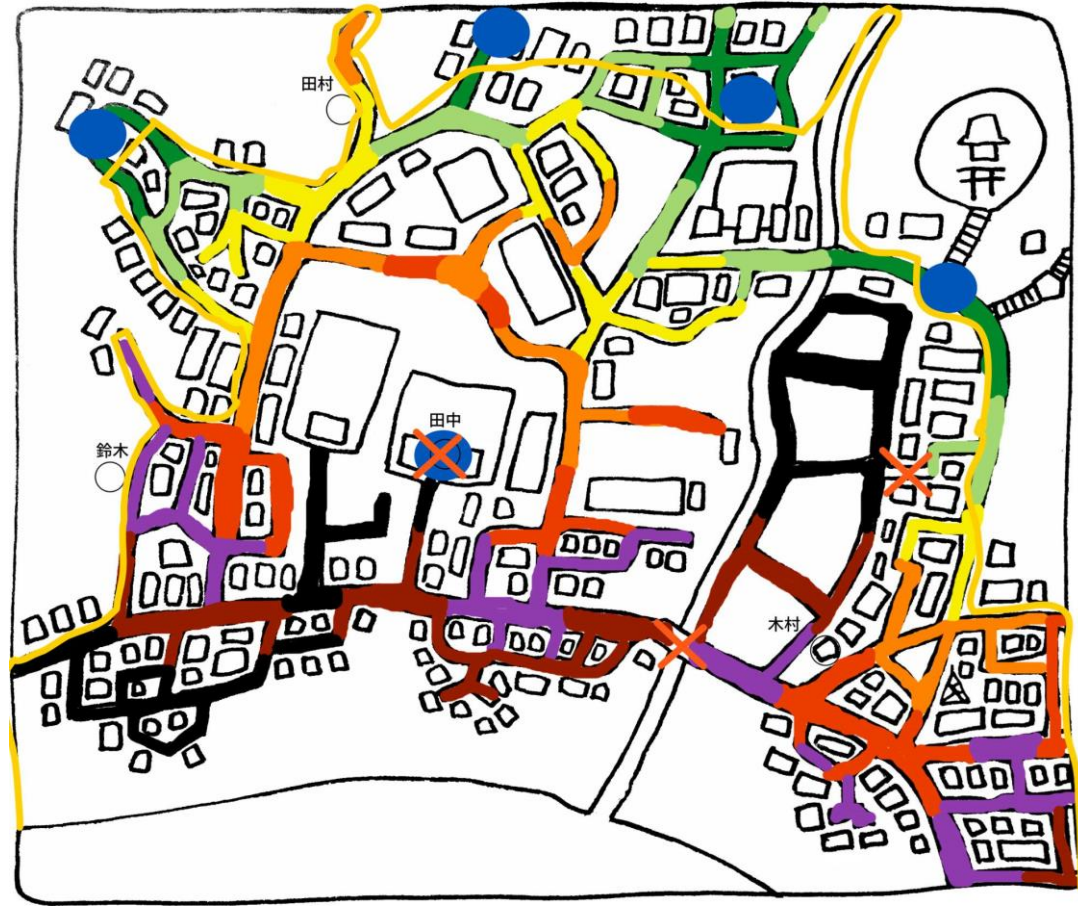
気がついたことを話そう

15分



まとめ

に ち ず かた 逃げ地図のつくり方



ひなんばしょ なんぷん
避難場所まで逃げるのに何分かかるか？



※津波を想定したものです。
この線まで、津波がくることが予想されている。

に ち ず はくちず いろ め しめ
逃げ地図 = 白地図に色を塗って示した地図

さんぶん

みどり

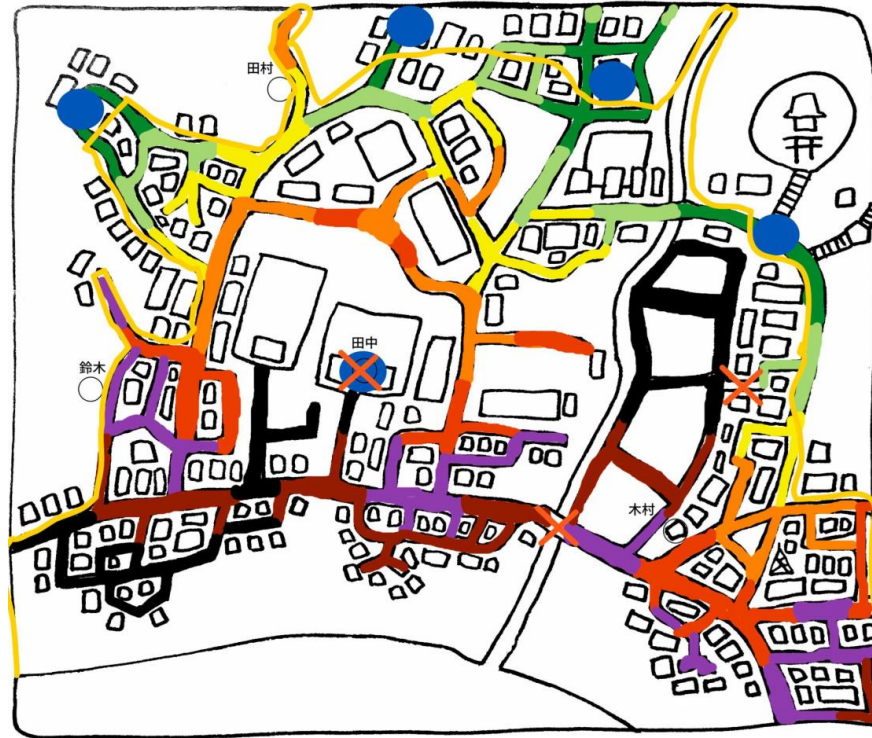
きみどり

きいろ

ぬ

わ

3分ごとに緑・黄緑・黄色と塗り分ける



ひなんばしょ



避難場所



3分

6分

9分

12分

15分

18分

21分

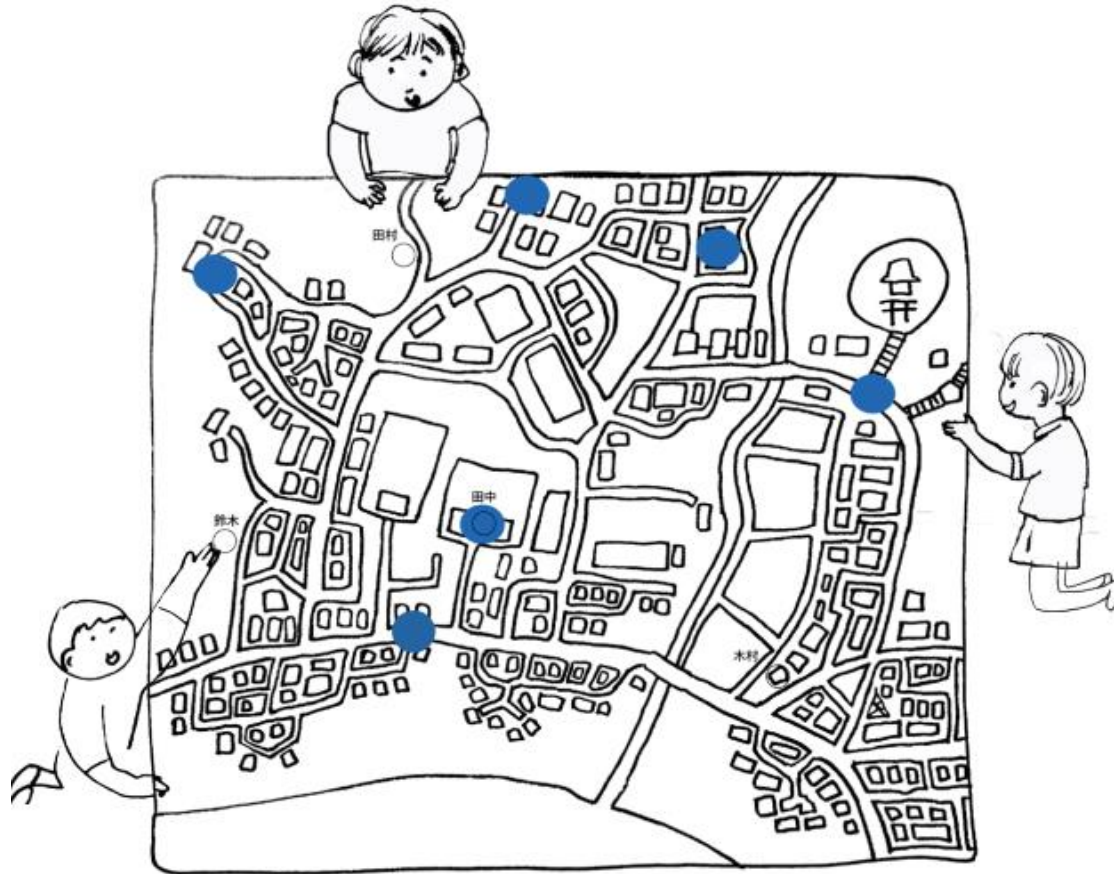
24分

ひなんばしょ

ちずじょう

かくにん

●避難場所を地図上で確認しましょう



ひなん

しょうがい

ばしょ

避難の障害になる場所もあるね



津波で学校がのまれてしまいそう。

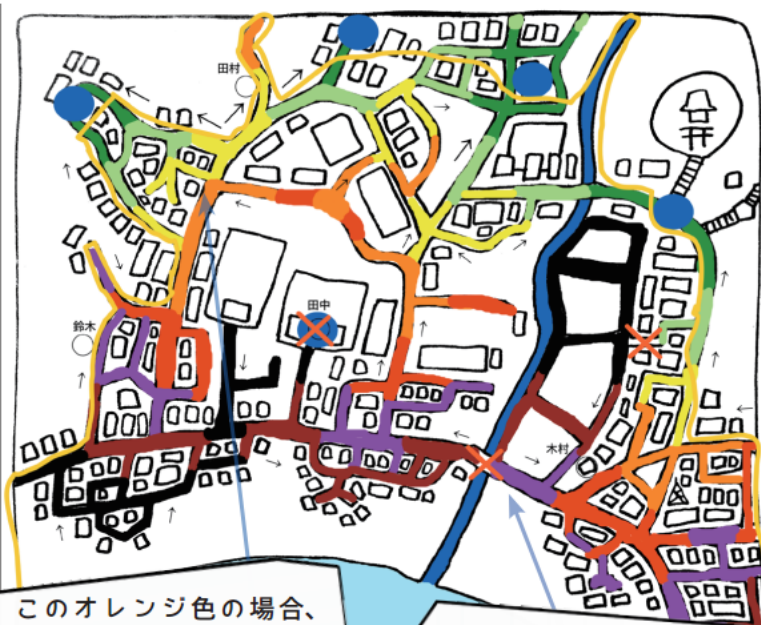


橋が 通れなくなりそう。



家のへいがこわれそう。

さっそく ちず では早速、逃げ地図をつくってみよう



このオレンジ色の場合、
9-12分で避難場所に行ける
ということか！

ここは、むらさき。15-18分か。
どうにか近道ができるといいな。



①道に色をぬり、避難場所までの時間がわかるようにしよう。

※色のぬり方は、次のページで説明します。

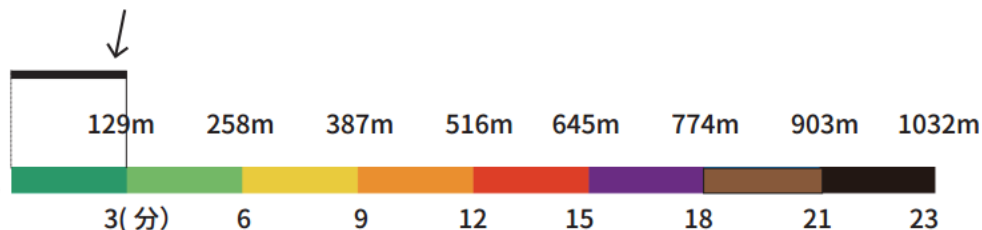
地図に色をぬることで、

「1番近い避難場所まで、何分で逃げられるかがわかる」地図になります。

色について

1色の長さ=ヒモの長さ

「ヒモ」を使って、色をぬります。「ヒモの長さ」は、「1色の長さ」と同じです。



※この速さは、お年寄り^{けいしや}が傾斜度 10 度の坂道を歩くときの速さを考えたときのものです。速さが【43m/分】と、とても遅いようにみえますが、誰もが逃げることのできる速さです。

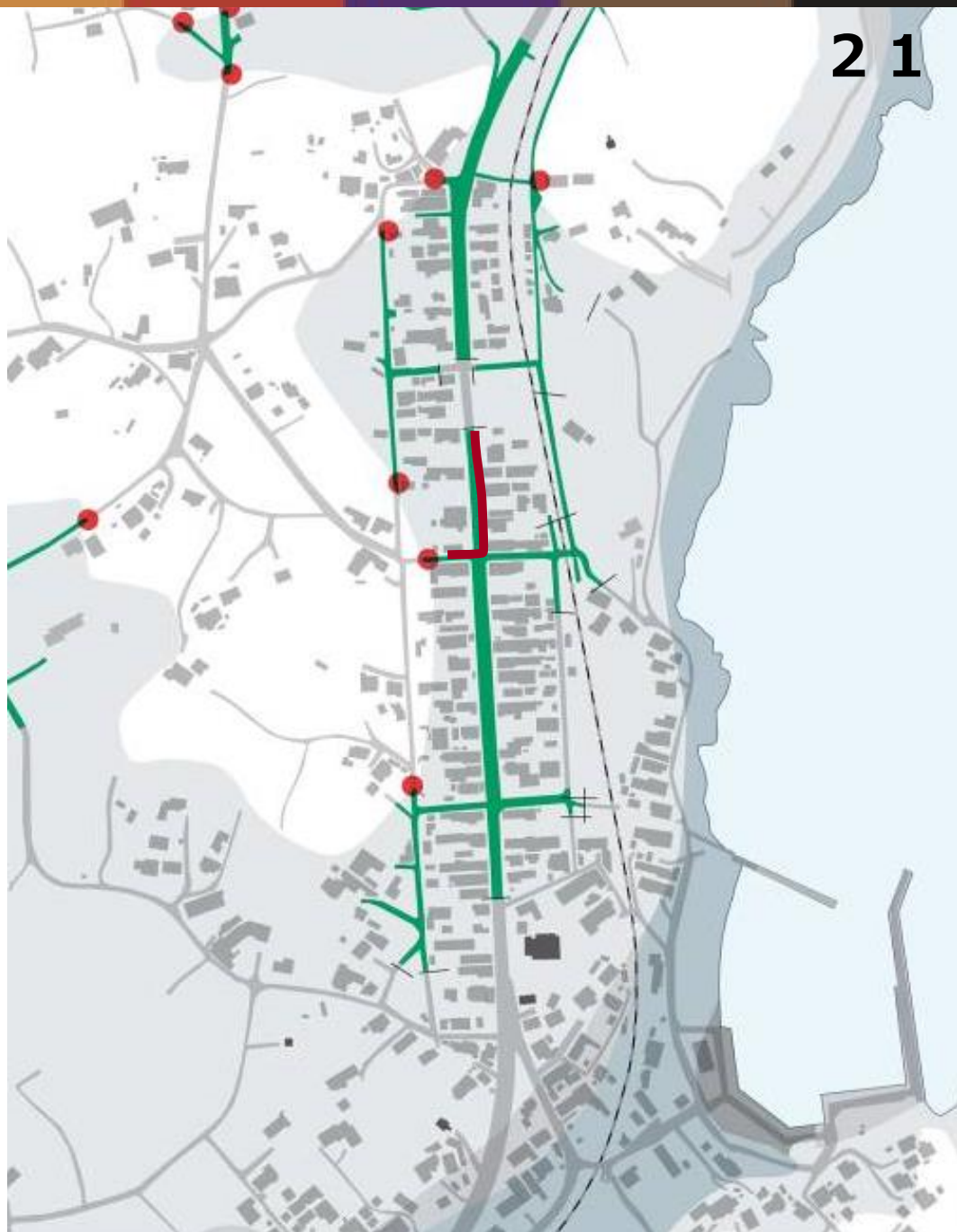
安全な避難 場所を確認



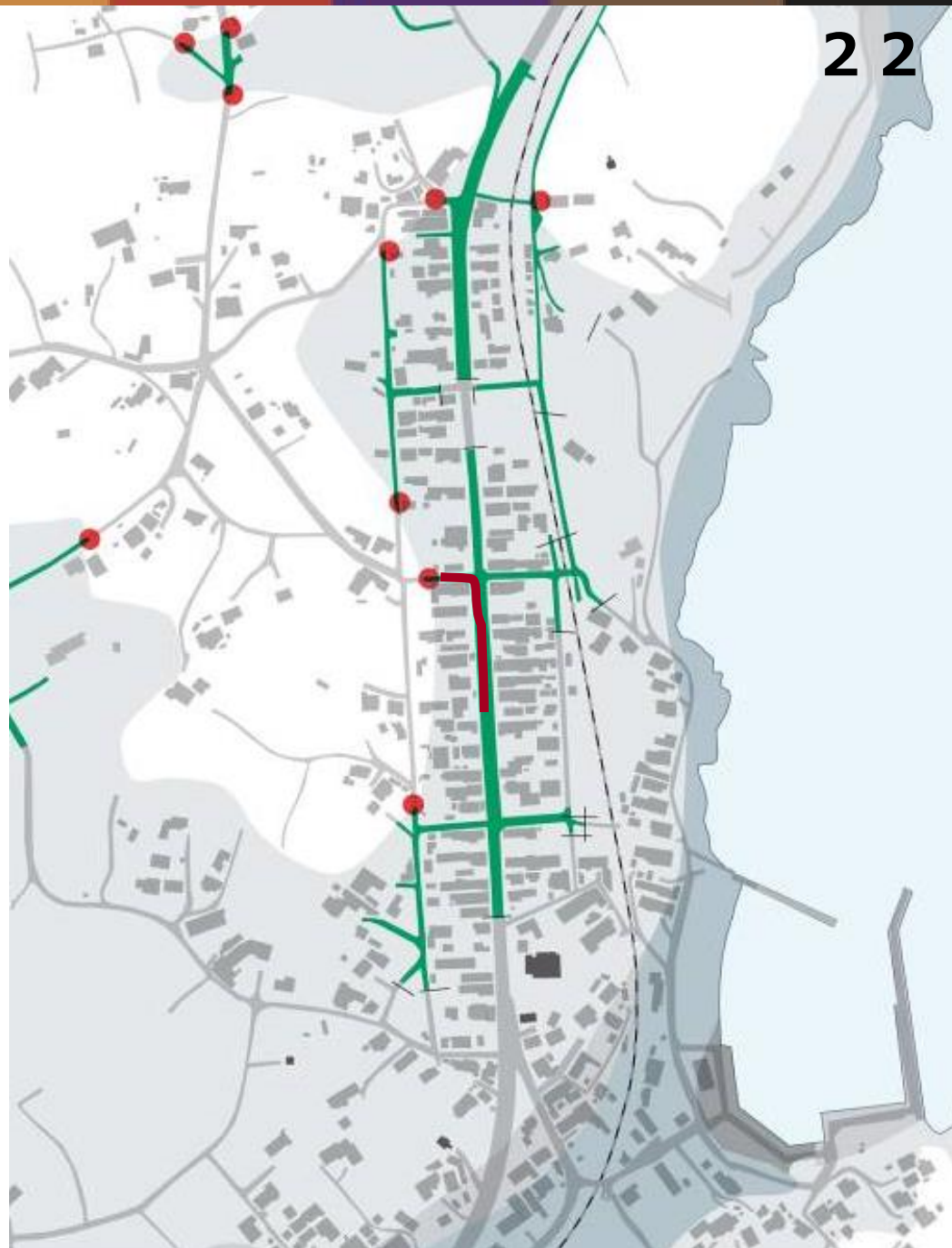
3分間で逃げられる 緑色を塗る



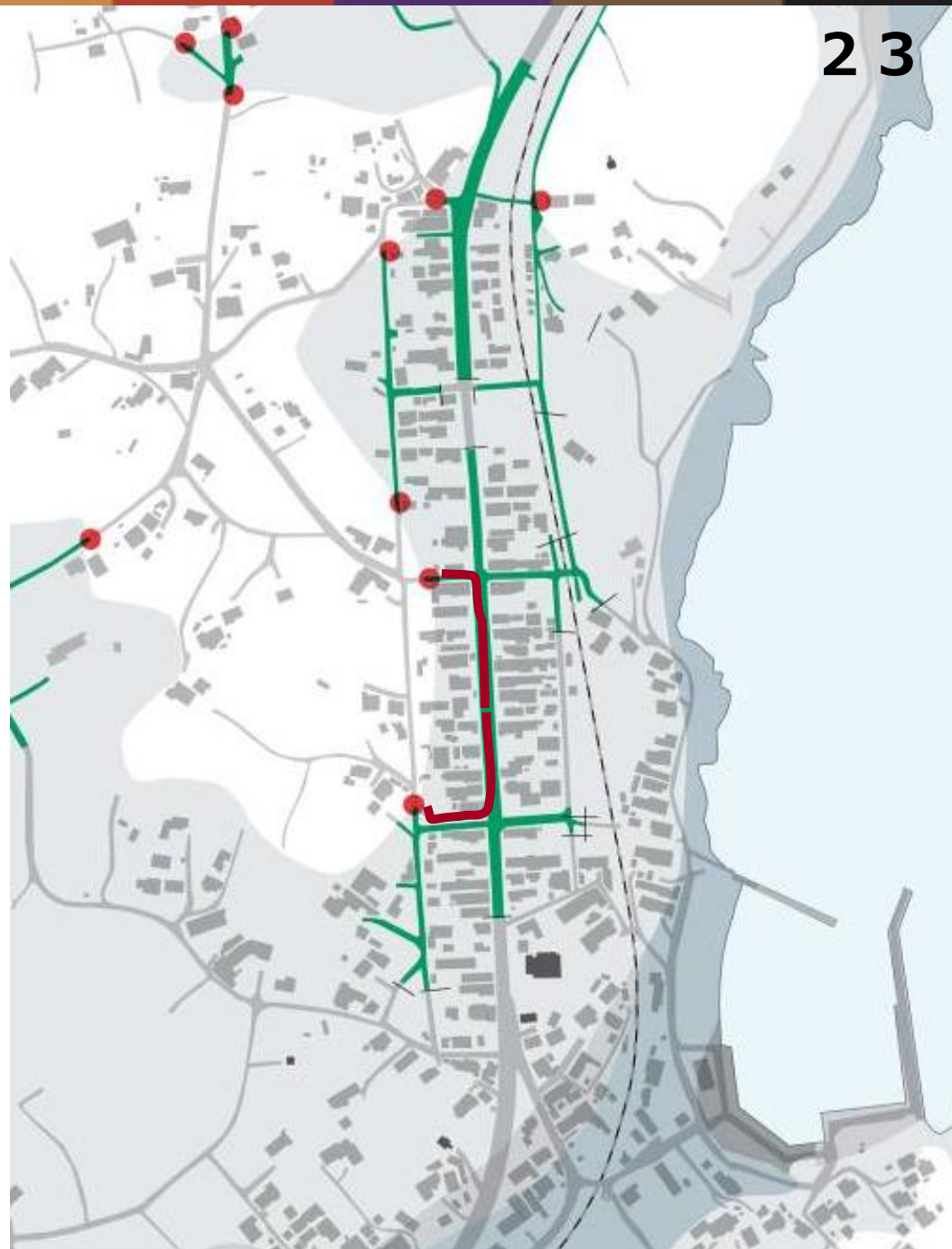
逃げロール（革ひも）



3分間で逃げられる 緑色を塗る



3分間で逃げられる 緑色を塗る

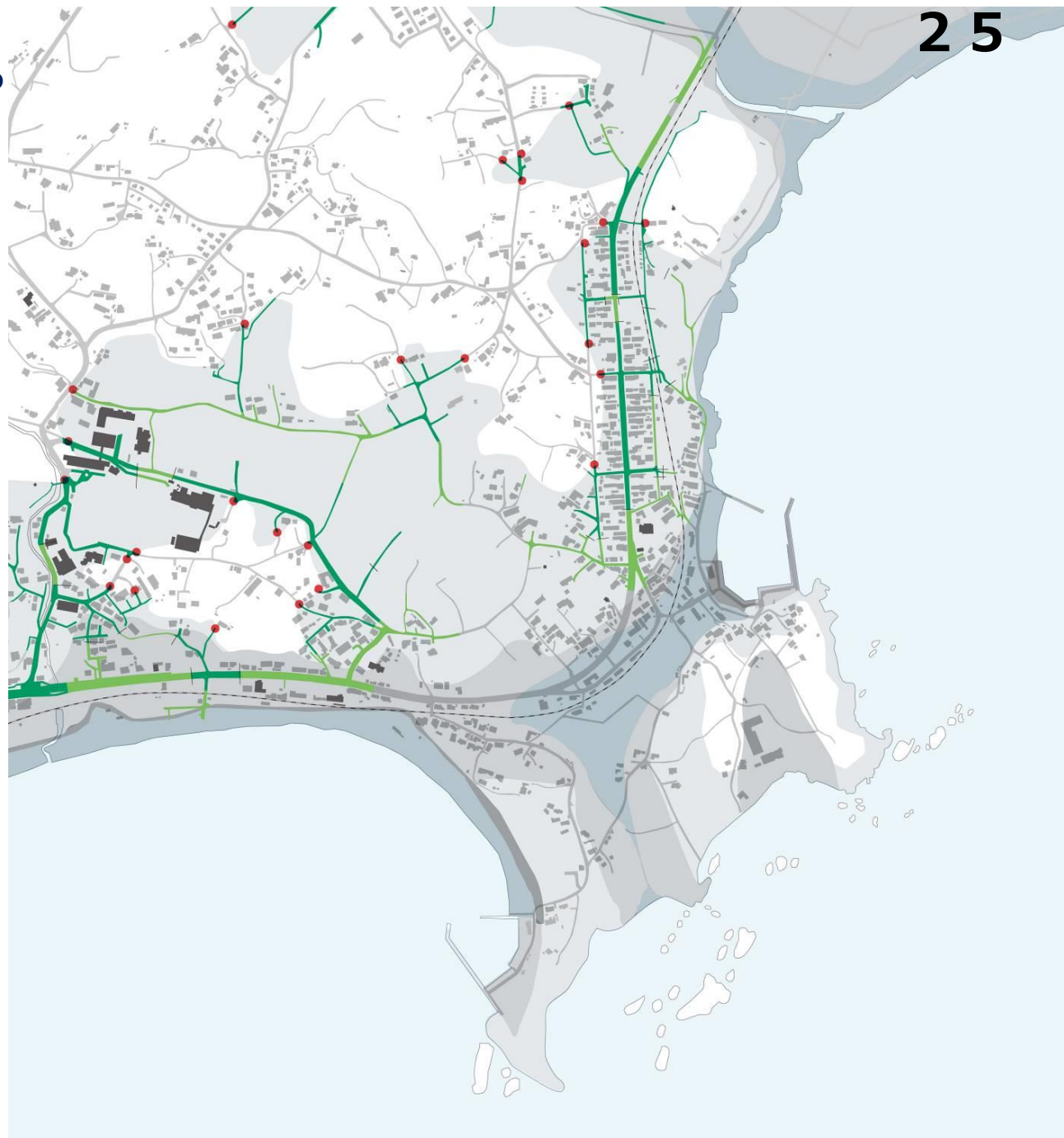


3分間で逃げられる 緑色を塗る

24

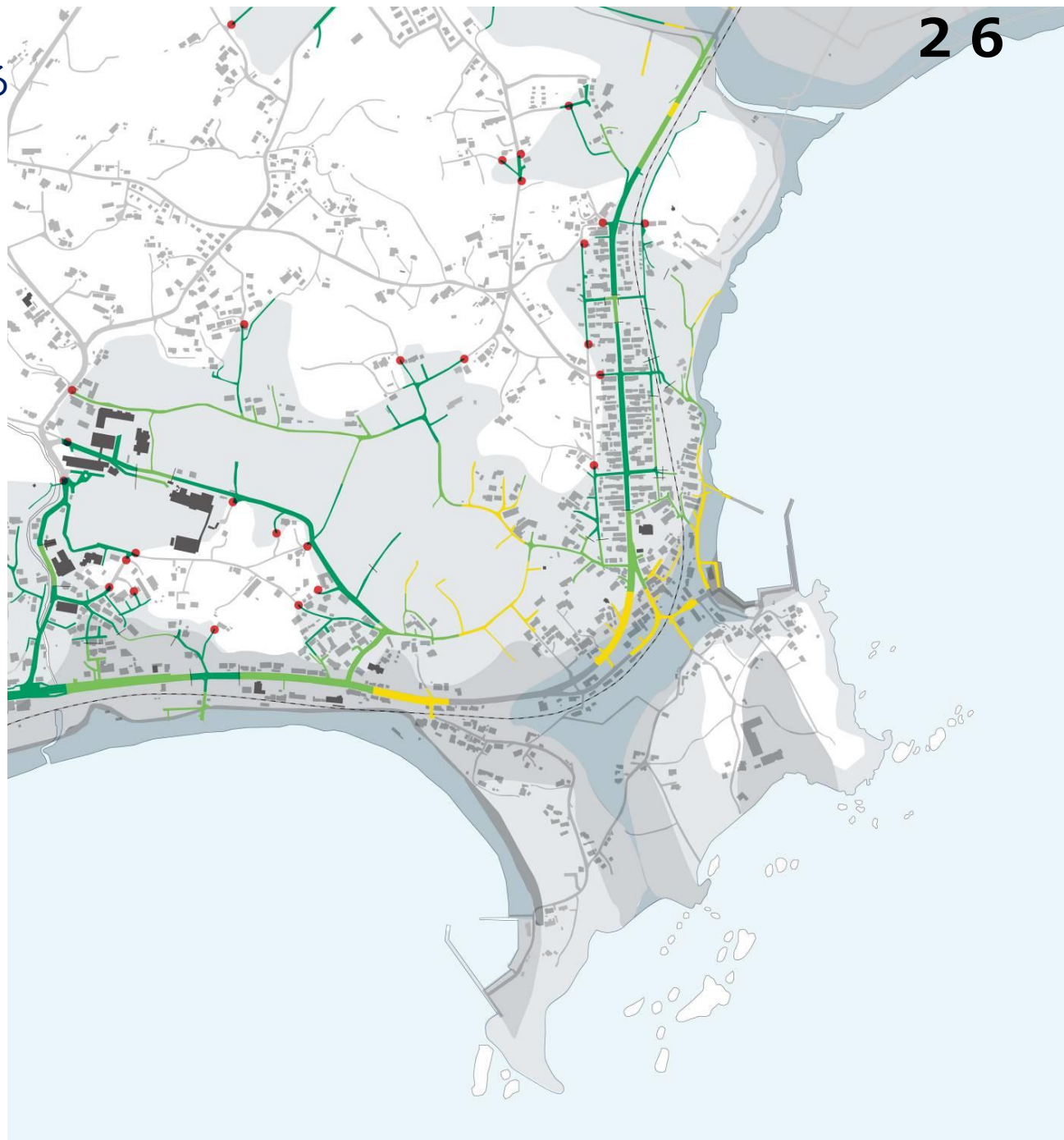


6分間で逃げられる 黄緑色を塗る



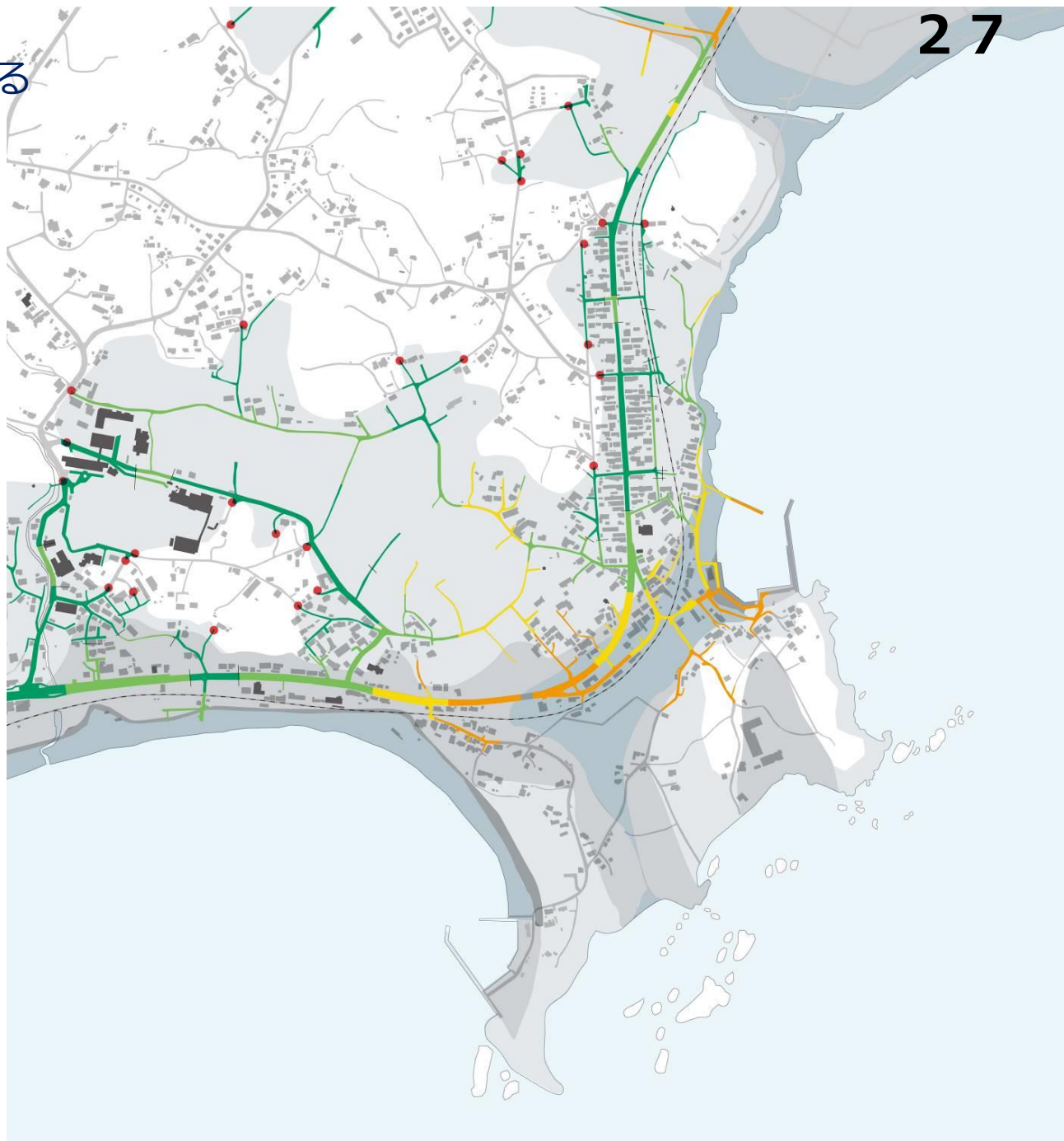
9分間で逃げられる
黄色を塗る

26



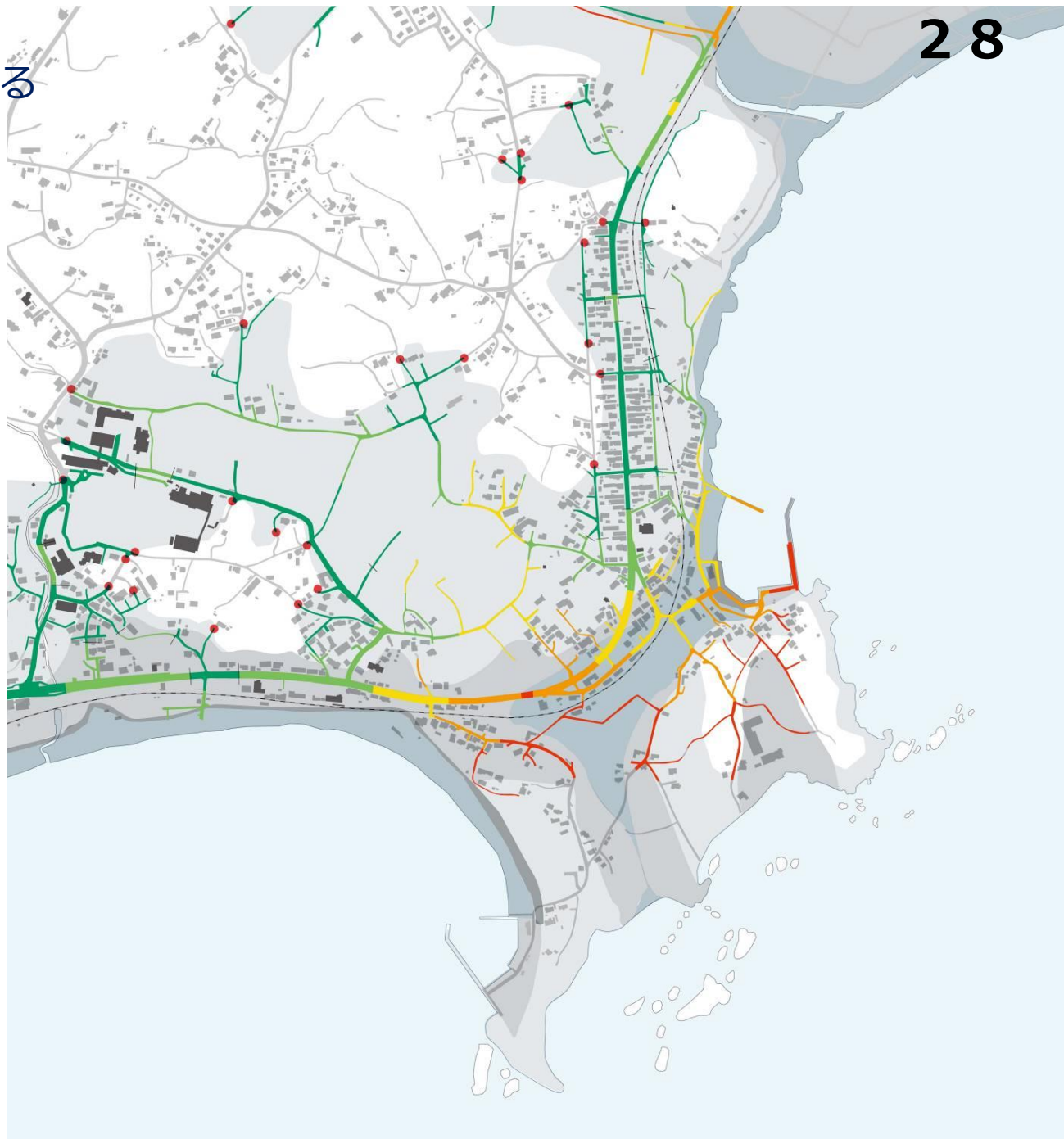
12分間で逃げられる 橙色を塗る

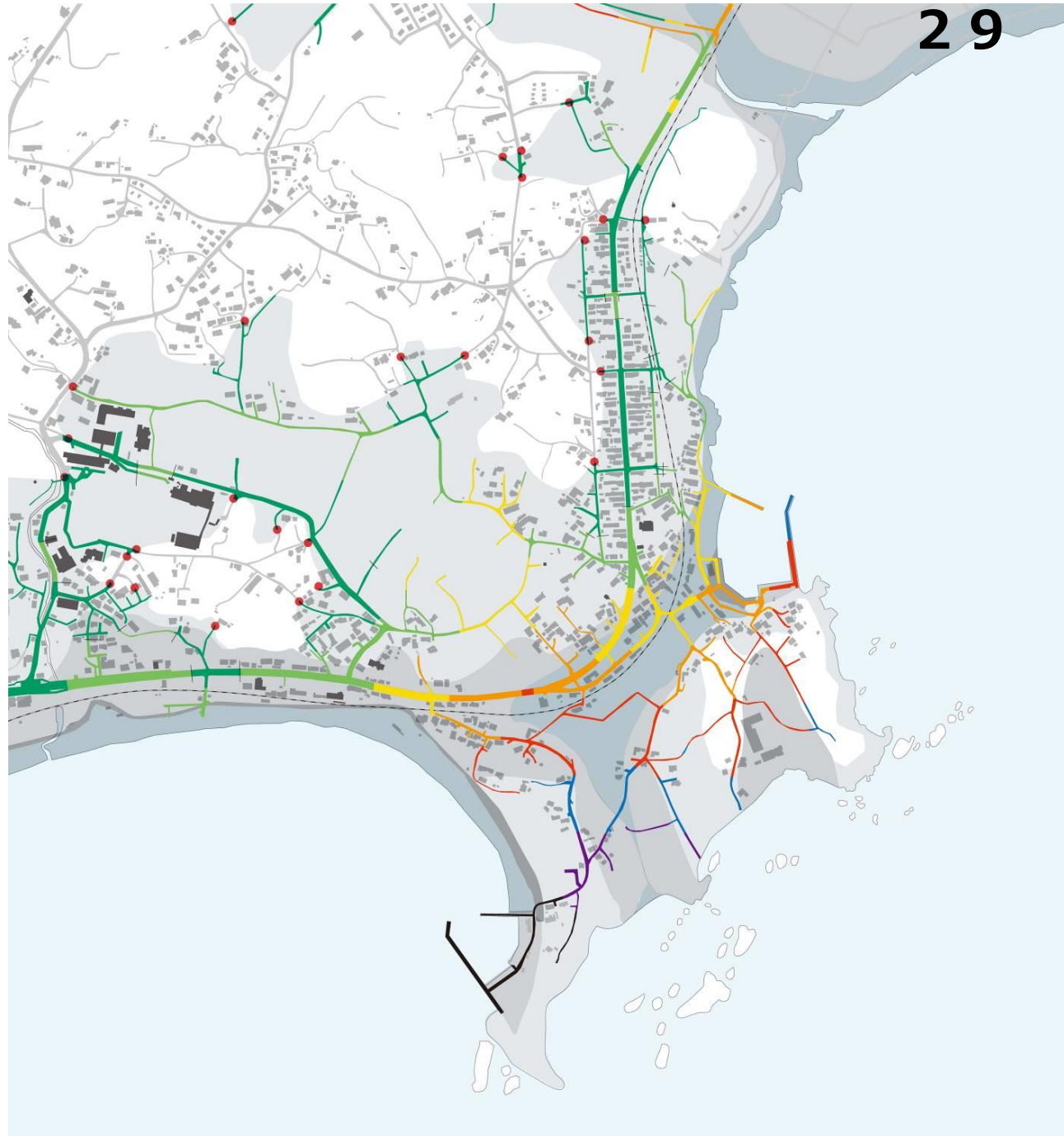
27



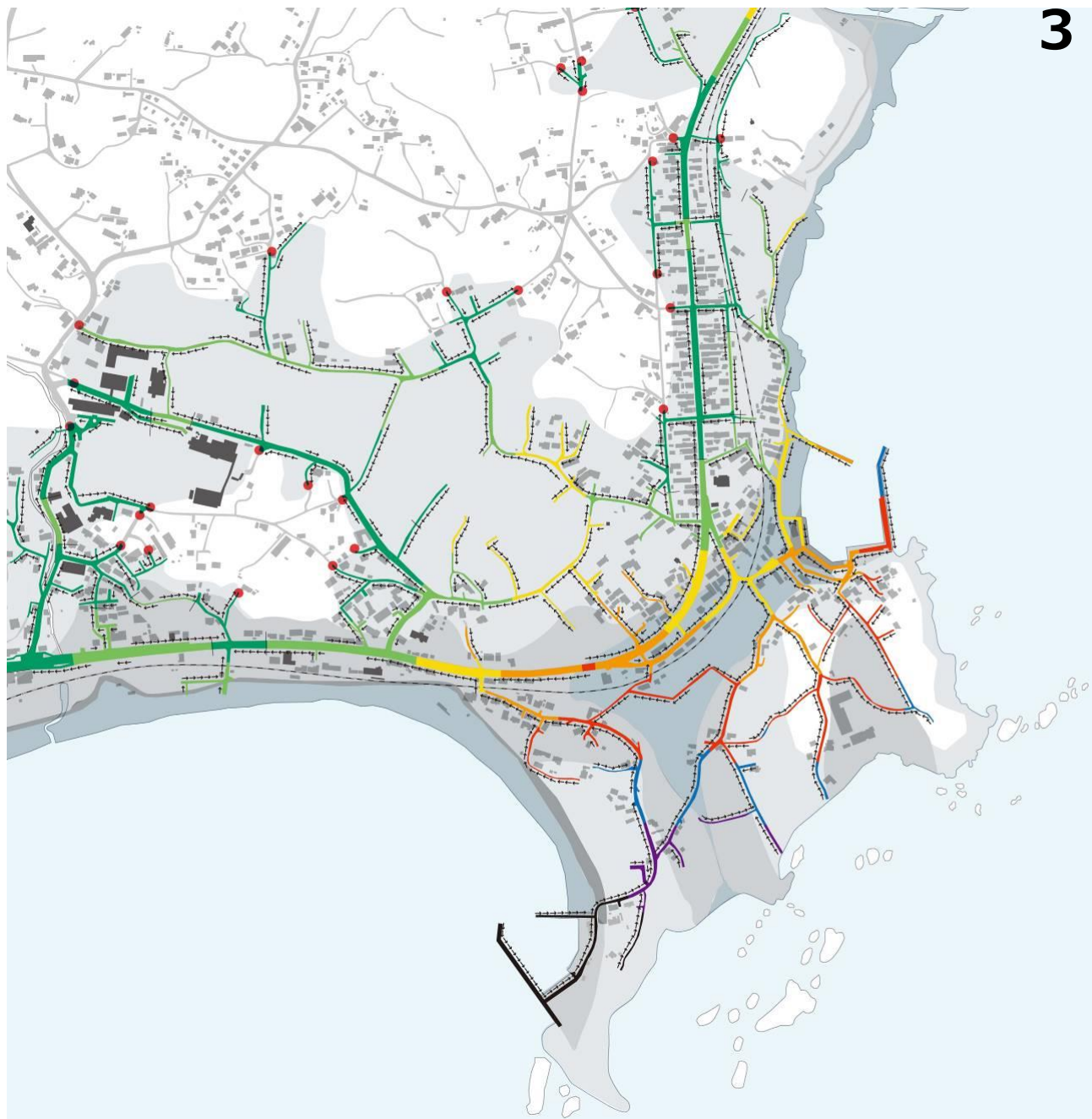
15分間で逃げられる 赤色を塗る

28





避難方向に
→を入れる





逃げ地図をつくって気がついたことは何？





学ぶ

- ① 避難ひなんのことを知ろう
- ② 逃にげ地図のつくり方

10分



書く

逃にげ地図をつくろう

70分
(休み5分)



話す

気がついたことを話そう

15分

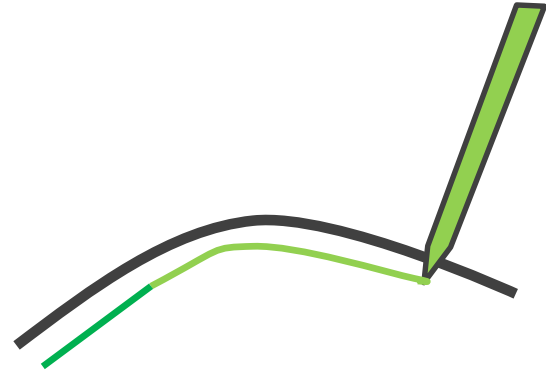


まとめ



ひなんばしょ
避難場所は ● です。

矢口先生の説明をふり返り
ながら書いてみよう。



チャレンジ！

ひなん きけん
地図に避難をするときに危険だと思う場所が
あれば、✕ をつけてみよう！



学ぶ

- ① 避難ひなんのことを知ろう
- ② 逃にげ地図のつくり方

10分

書く

逃にげ地図をつくろう

70分
(休み5分)

話す

気がついたことを話そう

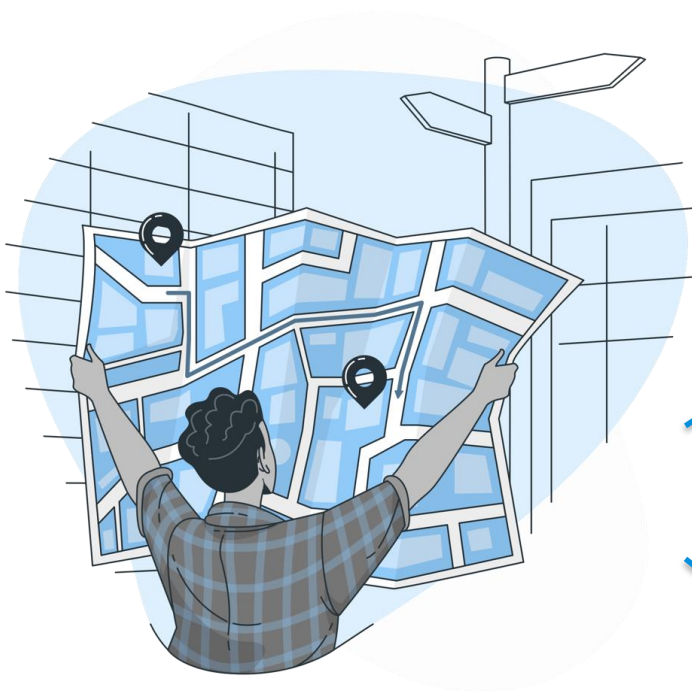
15分

まとめ



1人 30秒以内

今日をふり返って、気がついたことは？



ひとことでもOK！

ほかの人と同じでも気にしないで！

かんさつ
もっとまちをよく観察して
歩いてみようと思った



学ぶ

- ① 避難ひなんのことを知ろう
- ② 逃にげ地図のつくり方

10分



書く

逃にげ地図をつくろう

70分
(休み5分)



話す

気がついたことを話そう

15分



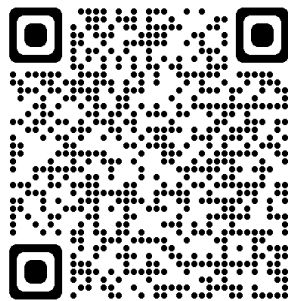
まとめ



- アンケートを書いたら、受付に出してください。
- 作成した逃げ^に地図は、後日メールで写真を送ります。
- 自分で逃げ地図を作りたい方には、受付で地図をお配りしています。
- 最後におかしを受け取ってください。

本日はありがとうございました。

杉並区公式ホームページ>
くらしのガイド>まちづくり>
まちづくり>
阿佐ヶ谷駅周辺地域に関する取り組み



**セッション
ニュース#03**
Session News

 あさがや
まちづ
きセ
ッ
シ
ョ
ン

杉並区では、令和6年度から新たな対話によるまちづくりの場として“あさがやまちづくりセッション”を開催しています。